

鶴岡ロータリークラブ会報

852

1976-4-20 No.43

鶴岡ロータリークラブ 創立 昭34.6.9 承認 昭34.6.27 353地区
例会場 鶴岡市馬場町 物産館 3階ホール
例会日 毎週火曜日 午後 12.30～1.30
事務局 鶴岡市馬場町 鶴岡商工会議所内 電 0235(22)5775
会長 佐藤 忠 幹事 吉野 勲

◆ 点 鐘

◆ ロータリーソング（それでこそロータリー）

◆ ビジター・ゲスト紹介

◆ 会長報告

- ◆ 去る4月13日産業会館に於て開催のクラブ協議会（後述）
- ◆ 庄内地方緑化推進委員会（4月14日於庄内支庁）について
委員として会長出席し、本運動を推進するため協力することを話し合う。
- ◆ 広報委員長の進藤君が転勤のため空席になってましたが同委員の三井賢治君に委員長をお願いします。
- ◆ 例会場火災見舞金属く 余目RC

◆ 幹事報告

- ◆ 東京、神田ロータリークラブ事務所移転のお知らせ
新住所 東京都千代田区九段北1丁目12-4
徳海屋ビル5階
- ◆ 例会無断欠席のスマイルは次回の理事会に諮り決定する。
- ◆ 会報着便 遊佐RC、能代RC

◆ 名誉会員スピーチ 鶴岡市長 白井重麿氏 （昭和51年度予算について）（後述）

◆ 委員会報告

- ◆ 新年度役員発表（後記）
次期会長 鈴木弥一郎君
- ◆ ローターアクト委員長 阿部 襄君
（昭和51年度鶴岡ユネスコ協会総会開催について）……後記

◆ 出席報告

◆ 点 鐘

TO DIGNIFY THE HUMAN BEING

人間に威信を！

＝昭和51年度予算について＝

名誉会員・鶴岡市長 白井重磨氏

昭和51年度予算の概略について、ご説明申し上げます。本年度の一般会計は、86億3百万円です。去年の当初予算が74億円でございまして、従って10数億円の増加となります。次に特別会計ですが、産業育成資金特別会計、市有林特別会計及び区画整理特別会計等の外に15種ほどの特別会計がありまして、これを合計しますと、34億円、外に企業会計として水道事業、荘内病院、これを合わせますと、総額171億1,100万円となり、概ね当市の規模は、一般会計で86億円、その他合計で171億円余と云う予算の規模になります。

次に皆様からの市税が28億円、地方交付税が20億、計48億で、これが一般財源であります。三割自治と言うことがよく言われておりますが、当市の場合、その理由に少々不明な点がありますが、三割自治には当たらないと思います。時にこの財源を目的別でみますと議会費1億2千万円、総務費13億円、民生費19億円、衛生費6億円、労働関係1億円、農林水産関係3億3千万円、商工関係2億6千万円、土木関係10億円、消防関係4億円、教育関係16億円、その他となっております。

市税28億円そっくり人件費

次に皆様が一様に問題とされるのが人件費で28億円。皆様から頂戴する予算税金はその殆どがこの人件費に廻っております。

次に物件費は7億7千万円、投資経費で皆様に還元するもの17億円程度に相成ります。なお人件費は市税より下廻れば下廻るほど弾力性のある、バランスのとれた財政となりますが、当市の場合残念ながら28億円の税金が即人件費に使われておりますので、他に交付税等で頂く20億円程度の財源で、その他の予算を賄うことに相成ります。

今年の投資的経費で大きなものはあまりなく、申訳無い次第ですが、第6小学校の建設と西部保育園の建設は計画しております。

なお国・県の事業で、継続事業ですがこれはかなりあります。その一つに金峰自然少年の家は6月に開館される予定です。海あり、山ありの多彩なコースをもつ施設で羽黒、由良、湯野浜等を入れますと、コースは8本くらい出来ると思います。大江町の造った少年の家はコース1本で比較にならぬものです。

第六小の体育館は9月完成

第六小学校の第一期工事は9月までに体育館を完成して500名くらいを、引き続き第二期工事にかかりまして、これが完成しますと、1,000名くらいの収容となります。保育園はまだ着手しておりません。これは国・県の補助が遅れているのが原因です。県の仕事では国立療養所の横に、身体障害者の授産施設を造っています。今年中には完成の見込みですが、国立療養所にはリハビリだけが完成しました。昔と違い在宅のまま動かさないで治療することと違いました。ひとたび機能筆書を起こしましても、リハビリで充分治療致しますと、大体動けるくらいになります。

その他病床について、現在150床ですが、これでは近い将来不足を来すことと思っておりますので、300床くらいを目標に努力して参りたいと思います。これも国の予算ですが、国としては予算の関係よりも定員法にひっかかるそうで一度に300床を設ける訳には参りませんが切に希望し努力致します。

勤労者憩いの村、本體工事

次に七窪に出来ます勤労者憩いの村、現在設計中で本體工事だけで9億かかります。間もなく着手の予定ですが、附帯工事は県と市で負担し経営は県になります。落成の暁には出来るだけ多くの方々からご利用頂きたいと思っております。

次に特筆すべき今年の事業でダム工事があります。もちろん国の事業で、事務所人員40～50名くらいでダムの規模は荒沢ダムの2倍位です。庄内の広域水道として設備が出来ます。なお全国の今年度のダム建設工事認可はここ1カ所だけで、その一つの理由に建設に当たり補償費の少ないこと、使用する土地の殆どが国有地で、その利点が認められたことに起因があります。

次に皆様に直接関係ないことですが、一番困ることに圃場整備があります。現在延100億円を突破する経費で予算がつかず困っておりますが、昨年3億5千万円、後から少し追加して4億円を少し超えましたが、51年度中に8億円から9億円を見込まれております。

7号線のバイパス早期実現したい

次に7号線バイパスの代替地の問題ですが、地主側の反対が強くて、たとえ代替地があつて

も解決は相当困難が予想されますが、現在の交通事情はどうしても解決せねばならぬものと思
います。依って200万円位で適当な土地がありましたら、市役所までご連絡下されば幸いと存
じます。先年内川改修工事の折、代替地を、17町歩の処8町歩確保の時点で解決した経験が
ありますので、この7号線のバイパスも是非成功させたいと念願しております。なお三川町との
道路設定の交渉もこれもまた難航しておりまして、一方また地権者との難しい交渉もあり、併
し何んとか円満に解決して7号線の交通を緩和させたいと思う次第でございます。

また今年から公共下水道の終末処理場工事に着手しましたが、これは下水道事業団が肩替わ
りしてやることになりました。当初の予算では8億円くらいでしたが4億円を追加しますが、
事業団がやりますと早目に出来ますので、今までは総需要抑制で2年くらいの遅れになるかと
思いましたが、1年くらいの遅れで完成の見込みです。

上水道第3次拡張工事を進める

次に上水道第3次の拡張工事は全市にわたり、あと2年で大山及び旧市の新開地は今年の夏
までには水の出をよくするため全市に管を埋めております。それに高坂に給水塔を造る計画で
それが出来ると、全市に自然流水で水道が流れる。5,000トン級の給水塔を造るには今年中
は少々無理で、来年一杯かかるようです。これが完成しますと、全市が鶴岡の上水道になりま
す。依って今までの簡易水道は廃止致します。海岸の旧豊浦地区は簡易水道でこれは別個にや
ります。しかしこれも5億円から6億円かかりますが、現在完成の域にありまして、あとは附
近の建物の整備をやっています。

三瀬地区は個人の配水設備も終わりました、今は小波渡をやっており、これは今年中に完全
給水出来る体勢にあります。但し、これ等はすべて借入金ですので、何処まで続くか少々心配
ですが、今の工事は全部終わるまで遂行したいと思ひます。

あと新しいことには、その時、その時の考えでやります。またこの他に市庁舎、公民館、図
書館等の建設が目白押しに並んでいますが、目下のところ、これらの建設は無理であり、市庁
舎の建設は当分の間、あの木造のままでもがまんすることといたします。以上

最後の活動 ～『行動しよう』

会長 佐藤 忠

—クラブ協議会（4月13日）の主な事項—

1. 例会場火災時に焼失したバーナー（国内、海外）の補充について……地区内各RC
には6月開催の地区協議会の時にお持ち戴くよう事前に文書でお願いする。又海外につい
ても10周年記念誌等より調査し、予算のつく範囲内で文書で要請する。
2. 親睦活動委の本年重点行事として5月下旬若しくは6月上旬に自然と親しむ会員家族会を
実施する。
3. 例会時の食事数を把握するため欠席する会員は必ず事務局に連絡してほしい。又他クラブ
にマークされる場合も事前に連絡して出席されることが望ましい。……SAA。
4. 新入会員には是非自分の職業スピーチをやってもらうのが望ましい。……プログラム委。
5. 第3回ファイヤサイドミーティングを5月中旬に実施。……情報委。
6. 6月上旬に職場訪問を考える。……職業奉仕委。
7. 老人福祉に貢献しているホームヘルパーを例会に招待し感謝の記念品を贈る。……社会奉
仕委。
8. 鶴岡盲学校生徒の水族館見学招待。……青少年委。
9. インターアクト地区大会（8月21日～22日 於善宝寺）とローターアクト地区大会（9月
4日～5日 於羽黒国民休暇村）
の受入準備について。
10. 交換学生の受入態勢について。
11. 財団寄附額の目標達成について。……ロータリー財団委。

昭和51年度鶴岡ユネスコ協会総会の開催について（案内）

鶴岡ユネスコ協会会長 阿部 襄

木も草も、いっせいに芽がふきだし、気持ちのよい季節となりましたが、みなさまはいかが
お過ごしでしょうか。さて、このたび、下記のとおり、昭和51年度の総会を行います。万障お
繰り合せのうえ、ご出席をたまわりますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 昭和51年4月26日（月）午後6時30分～午後8時

2. 場 所 鶴岡市中央公民館 グループ室
 3. 内 容 (1) 昭和50年度事業報告 (2) 昭和50年度決算報告
 (3) 昭和51年度事業計画 (4) 昭和51年度予算計画
 (5) 会則の改正 ・会費の増額 ・その他
 (6) その他 ・理事会の設置(理事の選任) ・その他

1976~1977 鶴岡RC 理事・役員・委員名簿

理 事	鈴木弥一郎(会長) 小松広穂 三井賢二 上野三郎(副会長) 高橋良士 山本 正		
理 事 会	鈴木弥一郎 上野三郎 小松広穂 三井賢二 高橋良士 山本 正 中江 亮(幹事) 佐藤 忠(直前会長) 佐藤宇一(会計)		
役 員 会	会長-鈴木弥一郎 副会長-上野三郎 幹事-中江亮 会計-佐藤宇一 S,A,A-肉山喜一 (副幹事-佐藤順治)		
常任委員会及び特定委員会の委員長並びに委員			
常 任 委 員 会	特 定 委 員 会		
	委 員 会 名	委 員 長 名	委 員 名
ク ラ ブ 奉 仕 委 員 会 委員長(理事) 上野三郎	S・A・A	内山喜一	迎田稔 中村富昭 石川寿男 石倉健司
	出 席 席	山口篤之助	半田浩 鷲田克己 角田博
	親 睦 活 動 誌	森田清治	佐藤正郎 富樫良吉 飯白祐佑
	会 員 選 考 誌	新穂光一郎	谷口晴敏 上林一郎
	会 員 増 強 プ ロ グ ラ ム	風間慶三	佐藤伊和治 佐藤忠
	広 報	吉野 勲	黒谷正夫 五十嵐伊市郎 阿部公一
	職 業 分 類	小池繁治	齋藤得四郎 早坂徳治
	ロ ー タ リ ー 情 報	鷲田幸雄	小野寺清 高橋正太郎
	会 報	佐藤友吉	海東与蔵(3-3) 今野成行(3-2)
		三井 健	津田晋介(3-3) 石黒慶之助(3-2)
職 業 奉 仕 委 員 会 委員長(理事) 小松広穂	三浦 悌三	皆川英二 清水重雄 佐藤昇	
社 会 奉 仕 委 員 会 委員長(理事) 三井賢二	雇 用 関 係 担 当	佐藤 衛	
	職 業 情 報 担 当	菅 健	
国 際 奉 仕 委 員 会 委員長(理事) 高橋良士	四つの特テスト担当	中野重次郎	
		手塚林治 鈴木善作 藪田誠樹	
青 少 年 奉 仕 委 員 会 委員長(理事) 山本 正	ロ ー タ リ ー 財 団	玉 城 俊 一	齋藤栄作
	世 界 社 会 奉 仕	安 藤 定 助	小花盛雄
	国 際 親 睦	張 紹 淵	
備 考			三井 徹(安藤定助)
	イ ン タ ー ア ク ト	中 野 清 吾	石井敬三 齋藤信義 菅原辰吉
	ロ ー タ ー ア ク ト	市 川 輝 雄	阿部襄 板垣俊次 板垣広志(高橋良士)
	国 際 青 少 年 交 換	嶺 岸 光 吉	笹原桂一 五十嵐三郎 横山昇
備 考	地 区	P G	早坂源四郎
	地 区 イ ン タ ー ア ク ト 委 員 長		三井 徹
	地 区 ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 長		阿部 襄

出 席 報 告

本 出 席 率	73名	欠 席 者	張君、半田君、石井君、石黒君、玉城君、上林君、三浦君、鷲田(幸)君、笹原君、新穂君、石倉君、高橋(正)君、横山君、津田君、富樫君、鷲田(克)君、清水君、中村君
前 出 席 率	75.34%	メ ー ン	玉城君-東京日本橋東RC 笹原君-東京銀座RC
前 出 席 率	66名	グ ル ー プ	藪田君-仙台RC 五十嵐(三)君-温海RC 鈴木(弥)君-酒田RC 風間君、小松君、中野(清)君、佐藤(衛)君、高橋(良)君、富樫君-鶴岡西RC
確 定 出 席 率	90.41%		
ビ ジ タ ー	菅原鉄三郎君、佐藤昭吉君、今野義介君-温海RC 佐藤孝二郎君-余目RC 小林忠康君-鶴岡西RC		